

名古屋陶磁器会館 絵付け教室

名古屋陶磁器会館では、東区・北区界隈で明治中期から昭和末期まで栄えた輸出陶磁器産業で盛んに用いられた加飾技法の保存と伝承を目的としつつ、趣味としても楽しめる絵付け教室を開講しています。

- ① 火曜日講座（洋絵付け）では、上絵付けの「油溶き技法」を取り上げます。洋絵具を油で練って絵筆にのせ、独特なタッチで描く手法です。白生地の色を生かした優美な表現が可能です。
- ②・③ 金曜日講座・土曜日講座（名古屋絵付け）では、名古屋絵付けの特徴である「凸盛り技法」を取り上げます。二重盛り、ガラス盛りを、絵具調製やイッチンの使い方、色見本作成から学べます。

各講座共に熟練の講師によるていねいな指導により、絵付け初心者でもご自分のペースで陶磁器の加飾技法を修得できます。また、継続することで、あなただけのオリジナル作品の制作を目指せます。

講座案内（2022年7月～2022年11月）

ところ： 名古屋陶磁器会館 2階大ホール（※新型コロナ感染防止対策）

講師：

- ① 火曜日講座 深川 大子 先生（「現代の名工」佐分利利成先生に長年師事）
- ② 金曜日講座 杉山 ひとみ 先生（陶磁器製造技能士絵付け作業1級取得）
- ③ 土曜日講座 安藤 栄子 先生（陶磁器製造技能士絵付け作業1級取得）

定員： ① 8名、②・③ 共に各8名（※最低開講人数各3名以上）

講座時間：

- ① 火曜日講座 10:00～15:00（12:00～1時間休憩）
- ② 金曜日講座・③土曜日講座 共に 10:30～15:30（12:30～1時間休憩）

受講料： ① 18,500円（5回分一括）、②・③ 共に各27,600円（6回分一括）。
共に駐車場有（① 4,100円/5回分一括、②・③ 4,920円/6回分一括）。
その他、作品の焼成代、白磁、絵筆、絵具等の教材費が別途必要です。
ご希望の方には基本教材セット（15,000円程度）をお分けしています。

日 程 表

| 年月 | ① 火曜日講座 | ② 金曜日講座 | ③ 土曜日講座 |
|-----------|------------|------------|---------|
| 2022年 6月 | 28日(火) | | |
| 2022年 7月 | 12日・26日(火) | | 9日(土) |
| 2022年 8月 | | | |
| 2022年 9月 | 13日・27日(火) | 9日・30日(金) | 10日(土) |
| 2022年 10月 | | 14日・28日(金) | 8日(土) |
| 2022年 11月 | | 11日・25日(金) | 12日(土) |
| 2022年 12月 | | | 10日(土) |
| 2023年 1月 | | | 14日(土) |

【お申込み、問合せ先】

一般財団法人 名古屋陶磁器会館 名古屋市東区徳川一丁目10番3号

Tel: 052-935-7841 Fax: 052-935-9592 Email: kaikan@nagoya-toujikikaikan.org